

広 報

No.103号



2 '77  
月号

■発行 / 鹿部村 ■編集 / 企画課 ■制作 / 札幌ほくしん



とじておきまじょう

ゴールへ向って  
まっしぐら

ことしの冬の寒さは、例年にくらべ一段と厳しくなっております。

しかし、雪のグラウンドでは、その寒さもなんのその、ごらんのとおり若さを爆発させております。

二月末から三月中旬までは、受験シーズン。

優勝劣敗…などと、深刻に考えずに、運ということもあります。

体力をつけて、気力を充実させることが大切。

「さあー、ゴールをめざしてコー」





# 村民の審判くだる!

## 村長に川村秀次氏再選

### 村長選挙

川村 秀次 一、七二三票  
 吉田 金次郎 一、〇八三票

### 女性の投票率

## 九七・二八%

任期満了に伴う村長および村議会議員選挙は、二月八日投票が行なわれました。

投票日当日の有権者数は、二千九百五十八人、投票者総数二千八百二十四人、投票率は九五・四七%と有権者の関心の高さを示しております。

各候補者の得票数は次のとおりです。

## 村議員十六名も決る

### 村議会議員

落次	菊川	千村	小葉	高山	山口	根本	平沢	佐藤	松川	棟方	渡部	小田	高田	船橋	毛利	吉武	西谷	当
鉄郎	三郎	光夫	忠一	浅雄	繁秋	五郎	浩一	友一	義雄	健太郎	良次	輝次	春吉	竹治	武藏	武夫	昭正	
(49)	(54)	(60)	(61)	(63)	(57)	(55)	(43)	(45)	(65)	(67)	(53)	(55)	(59)	(58)	(55)	(54)	(45)	
新	現	新	元	〃	現	〃	〃	〃	現	新	現	新	〃	〃	〃	〃	現	
八二	九九	一一三	一一九	一二九	一三〇	一三五	一三七	一五三	一六〇	一六四	一六六	一八〇	一八三	一九九	二〇九	二一七	二三一	一票

# 火災は人災

## 防ぐはあなた



私たちの生活にとって、最も大切で、一日も欠かすことのできないものは「火」を使うことです。しかし、その「火」を粗末に扱ったり、使い方をまちがうと恐ろしい火災が起ります。

北海道は寒い北国で雪が多く、火を使う割合が他の都府県より多いため、火災も多く発生しています。

北国のいろいろな悪条件を克服して明るく楽しい文化的な生活を営むためにもお互いに注意し、助け合って恐ろしい火災事故から私たちの「むら」を守りましょう。

### 火災を早く見つけて

### 早く消すために

(3) 人の注意力には限度があります。万一、火災になったときのことを考えておくことが大切です。火災で最も恐ろしいことは、財産をなくすることだけでなく、焼死することです。

要するに無責任な行動をとらないことが肝心です。消せると思ったら火元を先に、だめだと判断したら身をさけることです。

また、みんなに知らせて協力を得ること、消防に知らせることです。消防に知らせたら罰金とられる、あるいは、はずかしいなどと思っている人もいますが、とんでもない間違いです。

たとえボヤで消し止めても、消防にとっては火災予防の資料となるのです。バケツ一杯の水でもいざというときは大いに役立つもので、常に心がけておきましょう。油類の火災には水は危険です。粉末、泡などの消火器を備えておくことが大切です。

消火器は使い方を知らないという無用の長物です。できることなら二〜三回練習のために使ってみて、消火器の使い方をよく覚えておきましょう。

## 火災から生命を守るために

冬期間は降積雪のため、非常の

# 冬道はスピード半減 車間距離2倍 ★冬道の交通事故防止★

冬道での交通事故を防ぐためには、歩く人も、車を運転する人も交通事故にあわない、起こさないという心がまえが大切です。

こみよる路面の凍結、積雪という悪い条件のもとで運転しなければなりません。運転前の十分な点検と、慎重な運転が必要で、次のことを守って、冬道の交通事故を防ぎましょう。

◎ 滑りやすい路面で高速運転をすると、危険を発見した場合にブレーキのききが悪かったり、カーブでバランスを失ったりして、意外な事故を起こします。路面の状態などを十分考えて、ひかえめな速度で運転しましょう。

時、家庭や不特定対象物の非常口、出入口が雪、氷、または凍結のため有事の場合に開かないことがあります。



◎ ハンドルを切りながらのブレーキは危険です。事前の減速に心がけましょう。

◎ 車間距離は、夏の二倍以上を保つとともに、急ブレーキよりも、ポンピングブレーキ（断続ブレーキ）や、エンジンブレーキを有効に使いましょう。

◎ 積雪や凍結している路面で



除雪を行なうか、また、非常口、出入口を破る道具を備えておくこと、非常時に速やかに避難できます。

の急ハンドルは危険です。走行中は早めに、小さく操作しましょう。

◎ 冬道での追越しは危険です。やむを得ず追越す場合は対向車との距離、横すべりなどのことを考え、ゆるやかな角度と距離をかけて行い、もとの進路に入り、バックミラーなどにより後続車との安全な距離に十分注意してください。

◎ 厳しい冷えこみで、路面がアイスバーン状態になり、スリップが原因で予期しない事故の発生が考えられます。

また、ワダチのため対向車と接触したりという思わぬできごとにもぶっかります。

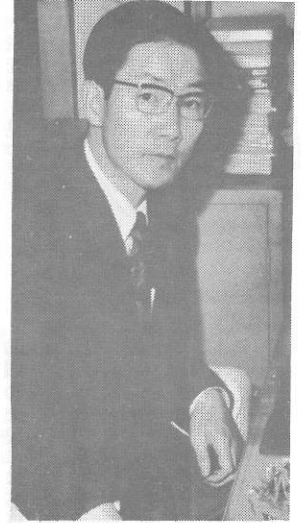
自分の身を守るため、運転者も同乗者もシートベルトをしておくことが大切です。

これらのことに注意し、冬の交通安全を確保し、楽しい春を待ちましょう。

交通事故死〇の日

二七四日です。

もっくとく 伸ばしましょう。



喜びの阿部島校長

# 鹿中・栄誉ある 教育実践表彰受賞

鹿部中学校（阿部島 純校長）では、生徒一人ひとりの学力を伸ばす授業をめざして、阿部島校長以下十八名の教師全員が、昭和四十九年から三年間全教科にわたって実践、研究を続け、五十一年十月に「研究紀要、第二集」にまとめ、昨年十月に行なわれた全道教育研究大会において発表し、高く評価されました。

また、鹿部中学校は、卓球はもとより野球・バレーボール・柔道・ソフトボール・ブラスバンドと各クラブ活動の活躍にめざましいものがあり、学業と両立させている先生の指導も高く評価され、昭和五十一年度渡島教育実践表彰の栄誉に輝いたものです。

一月十四日、受賞式に出席した阿部島校長は「地道な実践活動が

評価されたことは、これからの研究の励みになり、今後とも受賞に恥じない学習指導をして行く」と喜びを語ってくれました。



受賞した表状と記念品

進学や就職をしたときに、これまでの不安感、緊張感から一挙に解放され、「もう子供じゃない」という誤った考え方を、「まわりの人の見る目や態度が違う」と誤解し、「タバコぐらいいやないや、酒だって少しぐらいいやないや、これで皆んなともお別れだから派手にクラス会でもやるか...」。こんなことから酒やタバコをおぼえ、素行不良のグループができあがり、やがて本物の非行少年（少女）に成長していく場合が多いことをご存知でしょうか。

## 少年少女の 家出と非行をふせごう

また、進学や就職が希望どおりいかず、あるいは失敗したために挫折感を抱き、友人に対する思惑や、周囲の目を重荷に感じている少年が、家に居づらくなって飛び出したり、悪い方向に進んで行きやすいことは十分に考えられることです。

このように、この時期の少年、少女の心は動揺しやすく、外からの刺激や情報に非常に敏感になっています。また将来に大きな影響を与える大切な時でもありますので、子供達と話し合い、力を貸

してやる良い機会だと思えます。話題も「現実の問題や将来のこと」「親子の関係や家族のあり方」「経済的なことから社会生活ルール」など、身近なことから大きな問題まで、心を開いて話をしようではありませんか。

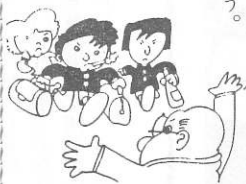
対話と心のつながりのある家庭から非行少年や家出少年が出ることはないはずで

また、子供の自主性を認め、その意見を大切にすること、放任つまり、子供のしたままにさせておくこと、とは根本的に違いま

すから、「是非善悪のけじめ」と「日常生活に必要な最小限のルール」を正しくしつけることが大切です。

親として、冷静な目と暖かい心をもって、子供達がたくましく、正しく成長するように力をかけてやりましょう。

少年の家出と非行の防止を



### 街を自然を美しく

吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

# Smokin' Clean

たばこは村内で買いましょう。





# 救急車の正しい利用の仕方

## =どんな時にたのむのか=

思いがけない大けがや、急病など、応急手当や、すみやかに病院で治療を必要とする場合に、利用することができます。

※消防法では、救急車が利用できる場合を次のように、きめています。

- 1 火災によりその現場における事故
- 2 風水害などによる人身事故
- 3 水泳などによる水難事故
- 4 交通事故



- 5 工事現場など、突如災害による事故
- 6 運動競技中に生じた事故
- 7 公衆場所など、街頭による負傷事故
- 8 犯罪による傷病などの事故
- 9 投身自殺など、自損行為による事故
- 10 公衆集会場、街頭で発生した急病・ガス類の中毒・又は異常分娩、腸捻転及び気道閉鎖などによる事故で、救急車で搬送しなければ、生命に危険を及ぼすと認められる緊急の事故

### 救急車の呼び方

- (イ) 一一九番にダイヤルします。
- (ロ) けが人や、病人のいる場所をはっきり知らせます。
- (ハ) どんな事故か、けがしたり倒れた人は何人か、病状をくわしく知らせます。
- (ニ) 通報しているあなたは誰か、けが人や、病人の状態が、わからなければ、病院への連絡も困難ですから、落ちついて連絡を……

◎村外の病院に傷病者を搬送する場合  
傷病者を直接、村外の病院に運んでくれと、依頼されることがありますが、搬送途中、傷病者の容態が悪化、又は、生命に重大な影響を及ぼす場合がありますので、

一度、必ず村内の医師の診断や応急手当を受けてから、村外の病院に運ぶ事になっております。  
村内の医師が不在の場合は、隣接町村の病院に、傷病の程度を連絡してから、運んでおります。

### ◎ 注 意

鹿部村には、救急車が一台しかありません。したがって、ほんとうに救急車が必要でないようなどき、又は、自分の都合で緊急でもなければ、特に必要でもないのに遠くの病院へ連れて行くと云った

りすることは、お互いの為につつしみたいものです。  
これと反対に傷や病気が重くて、ふつうの自動車で運んでは病気に悪い影響を与えるのに、遠慮をしたり、又は、知らないで、あるいは、救急車の到着を、あせって待ちきれずに救急車を使わない人がいます。

これは、けつして患者のためによいことではないので、必要などきには充分救急車を利用いたしましょう。  
また、車を運転されている方は

救急車を発見したり、近づいて来たときは道路の左端に寄って停車するように心掛けてください。  
「ピーポ」サイレンを聞いて、道路に飛び出して来る人がおりますが、大変危険ですので充分注意してください。  
・火事と救急は一一九番へ所、番地、目標物を一一九番で正しく通報いたしましょう。



雪どけと共に家を新築しよう、倉庫を建てよう計画している方は、建築届を早めに建設課に提出してください。  
建築基準法の定めにより、家屋

## 建築届を出しましょう

店舗、倉庫、工場などを建てる場合は、工事の届出をしなければならぬことになっております。しかし、昨年の例を見ますとあまり届出がされておりません。こ

建築に着手する前に届出をすませ、安心して工事にかかることが良い結果を生むこととなります。

の届出をしなかったために、罰金を科せられたり、注意されたりして、せっかく新しい家に入ってもすっきりした気持ちになれない人もおります。





1年生になるための知能テスト (昨年)

# もうすぐ1年生

ことし4月に、鹿部小学校へ入学する児童の名簿ができました。

入学対象児童は、昭和45年4月2日から46年4月1日までに生まれた者で、総数108名となっております。

なお、名前等に誤りがありましたら、教育委員会学校教育係(TEL3124・3125)へご連絡ください。

## 大岩地区

- 熊川 義弘 (敏一)
- 熊川 和義 (敏一)
- 工藤 卓弘 (卓)
- 佐藤 真由美 (義春)
- 推野 弘子 (敏美)
- 福地 光博 (昭)
- 盛田 孝之 (登)
- 盛田 嘉道 (嘉治)
- 盛田 敏克 (五郎)
- 清田 恵美 (光子)
- 吉田 晋逸郎 (富義)

## 鹿部地区

- 相沢 久子 (正士)
- 飯田 秀明 (常光)
- 小田 裕幸 (民生)
- 久保田 寿一 (登)
- 小林 恵利子 (淳悦)
- 佐藤 亜矢子 (幸一)
- 佐藤 尚美 (一夫)
- 佐藤 加奈 (征郎)
- 佐藤 直美 (光雄)
- 伊達 正雄 (貞雄)
- 天満 夕香 (廣幸)
- 中山 千枝子 (勝彦)
- 能代 久道 (幸一)
- 長谷川 圭 (豊)
- 高山 貴之 (松本照子)
- 松本 勝則 (秀康)
- 松岡 由香利 (辰信)
- 盛田 晶子 (鉄美)
- 毛利 匡理子 (武四)
- 柳沢 和雄 (時雄)

## 宮浜地区

- 阿部 恵 (留吉)
- 江崎 麗子 (清隆)
- 大住 美由紀 (博)
- 川村 志保 (誠)
- 桂川 美幸 (芳秋)
- 川口 昌志 (常行)
- 川原 佳代 (俊弘)
- 草野 由美 (宏)
- 工藤 瑞恵 (孝)
- 草刈 順子 (宗晴)
- 工藤 真由美 (繁春)
- 佐藤 綾子 (進)
- 佐藤 利也 (春美)
- 佐藤 美貴子 (喜二)
- 庄内 強 (孝)
- 清野 秀人 (秀夫)
- 田中 強 (清次)
- 高本 護 (進)
- 津坂 昭雄 (極爪キサ)
- 西田 和宏 (清和)
- 西川 智巳 (信良)
- 根本 尚巳 (京子)
- 長谷川 ルミ (梅子)
- 長谷川 智紀 (幸雄)
- 平山 正明 (正男)
- 古沢 健太 (進)
- 古村 千保 (幸弘)
- 松川 智紀 (栄治)
- 松川 弘明 (晃久)
- 松川 英伸 (雄子)
- 松本 美智子 (滋)
- 武藤 真 (博邦)
- 盛田 ゆかり (健一)

## 本別地区

- 山本 美也子 (鉄弥)
- 吉川 郁子 (寿男)
- 吉田 由加里 (久男)
- 和島 正仁 (昭彦)
- 渡辺 庄一 (亀次)
- 脇坂 ともみ (豊司)
- 中野 和彦 (勝雄)
- 中野 京子 (正彦)
- 中野 美紀子 (敏春)
- 中野 めぐみ (貞雄)
- 中村 喜代子 (隆美)
- 中村 早苗 (順一)
- 松本 憲佳 (悦雄)
- 長根山 悦子 (昭雄)
- 小田沢 智子 (英子)
- 荒町 貴之 (義次)
- 荒町 ひろみ (義男)
- 伊藤 こずえ (吉幸)
- 加賀谷 和男 (和芳)
- 木村 健一 (勝四郎)
- 佐藤 明美 (政弘)
- 坂井 貴理子 (幸雄)
- 種崎 智子 (利男)
- 高田 ちはる (幸忠)
- 中村 吉秀 (弘)
- 中島 千春 (鉄春)
- 野場 公紀 (順子)
- 野田 幸司 (武)
- 野田 安彦 (勲)
- 平田 綾子 (昌彦)
- 平田 さなえ (昇)
- 平田 順子 (誠一)

- 港内に、ゴミなどを捨てない。
- 漁港施設の利用は、市町村長に利用届を出す。
- 漁港区域で工作物の建設、土砂採集などをするとき、知事の許可を受けること。

### 漁港の利用は正しく



- 平田 秀樹 (長)
- 平井 邦彦 (政司)
- 松本 千賀子 (日出男)
- 村田 昌弘 (昇)
- 毛利 雅彦 (武春)
- 山本 美紀 (福之助)
- 米本 健一 (薫)
- 吉田 恵子 (勲)
- 若山 直也 (正直)
- 中村 洋一 (喜代美)
- 中村 浩昭 (節子)
- 男子 五十三名
- 女子 五十五名

# おしらせ

## ありがとうございます ございました

鹿部地区労（中根金太郎議長）より「めぐまれない人のために使ってください」と今年も義援金が届けられました。

同地区労の義援金活動は、毎年続けられており今回で十八年連続となっております。

村内のめぐまれない人に役立ててくださいと贈ってくれました

### 総額十九万円余

### 『赤い羽根』共同募金終了

十一月一日より行いました赤い羽根共同募金運動は、皆様の暖いご協力により昨年の実績を大幅に上回る十九万十一円（五十年十五万六千五百二円）の募金が寄せられました。

皆様から寄せられましたご厚志に対して、あらためてお礼申し上げます。

（北海道共同募金会鹿部分会）

### 函館法務局南茅部出張所が 移転しました

みなさまには、白尻登記所でない

じみの深い函館法務局南茅部出張所が、近代的な新庁舎を建設しておりましたが、このたび完成し、左記で事務を開始しました。

新住所  
茅部郡南茅部町字川汲一四八一  
（南茅部町役場停留所前）

### 人権相談所を 開設します

人権に関することで悩んでいる方はこの機会にご相談ください。相談内容の秘密は守られます。

とき 二月二十二日  
午前十時～午後三時  
ところ 鹿部中央公民館相談室

相談員  
人権擁護委員 立部 誠一  
同 川村 太一  
函館法務局人権擁護課担当員  
相談は無料です。

## 郵便局だより

郵便局の簡易保険は鹿部村のために直接役だっています。

1. 幼稚園の隣りにすばらしい公民館が建設され、村民の勉強の場として、又は話し合いの場として活用されることになりましたが、この建設費のうち約半分の1億1千万円が、簡易保険からの融資によるものです。
2. 村民の住宅難解消のために、毎年公営住宅が建設されておりますが、この公営住宅建設のために、簡易保険から7千3百円が融資されています。
3. このほか学校、水道、生活館等の建設に簡易保険のお金がたくさん使われています。

### 郵便番号は正しく、住所は完全に

1日に取り扱われる郵便物は全国で約3千万通ですが、あて名が正確でないために配達できないものが約32万通もあります。郵便番号は正しく、住所は「〇〇荘内」「〇〇様方」「〇棟〇号室」まで完全にお書き願います。また、差し出されるあなたの住所の郵便番号もお忘れなく。

## 道夫の家 工藤 美



電気器具を使用するとき、タコ足配線では危険です。コンセントを増設して安心して使用しましょう。

